

2016年度事業活動報告 2016年10月1日～2017年9月30日

1. 「越智基金・市民活動支援基金」、「被災者支援基金」、「2016年台風10号等による災害救援活動支援基金（台風救援支援基金）」の3基金からNPOへの助成金配分事業を行いました（助成先は次ページ参照）。

1) 越智基金・市民活動支援基金

一般公募により、道内のNPO法人・市民活動団体への助成を実施しました。

応募総数：35団体 助成決定団体：14団体 助成総額：99万円

2) 被災者支援基金

一般公募により、東日本大震災の被災者を支援するNPO法人・市民活動団体への助成を実施しました。

応募総数：5団体 助成決定団体：5団体 助成総額：200万円

3) 2016年台風10号等による災害救援活動支援基金（台風救援支援基金）

2016年秋、道内を相次いで襲った台風等による被災者を支援する活動を行っている団体に対し、NPO法人・市民活動団体への助成を実施しました。

助成決定団体：2団体 助成総額：207,501円

2. 個人や団体等からの基金の原資を増やす下記の活動を行いました。

1) 各基金の寄付額は以下の通りです。

基金名	金額 [円]	寄付件数（個人、団体）等
越智基金	8,727	1件 北海道ろうきん自動寄付制度より8,400円
北のNPO基金 【市民活動支援基金】	10,000	2件 北海道ろうきん自動寄付制度より8,700円
被災者支援基金	20,000	1件
台風救援支援基金	178,635	8件 他にイベント内での寄付
合計	217,362	

2) 前年度に引き続き、台風救援支援基金について、下記の通り、募金活動を行いました。

募金告知方法：チラシ、北海道NPO情報、ホームページ、フェイスブック等

募金受付方法：街頭、イベント、銀行振り込み、事務局へ現金

※募金受付期間は、2016年9月15日～10月31日で、函館での募金活動や旭川からの寄付等により、寄付総額は207,501円となりました。

3) 損保ジャパン日本興亜福祉財団様からの助成金を活用して、北のNPO基金へのクレジットによる寄付を開始しました。

3. 北のNPO基金として、NPOプロジェクト基金、市民活動支援基金、冠基金を創設いたしました。

4. 各種調査対応、メディアへの掲載等の情報発信を行い、広報に努めました。

【2016年度 北海道NPOファンド 助成事業】

※ N)は、特定非営利活動法人
一社)は、一般社団法人

■ 越智基金・市民活動支援基金

●助成実施：2017年9月 14団体 総額99万円助成

助成先	所在地	助成先	所在地
N)自立支援事業所 ベトサダ	札幌市	N)グリーンマザーズ	旭川市
N)レター・ポスト・フレンド相談ネットワーク	札幌市	N)レッドリボンさっぽろ	札幌市
3.11SAPPORO SYMPO 実行委員会	札幌市	N)つなぐ	札幌市
N)帯広高齢者支援協会	帯広市	NPO北海道ネウボラ	札幌市
あかはな子ども食堂	札幌市	N)シマフクロウ・エイド	浜中町
N)コミュネット楽創 がん・メンタルヘルス リワークセンターLive-Laugh	札幌市	明日の医療を考えるウロギネの会	札幌市
N)ヒーリング北海道	札幌市	N)オルタナ・アカデミー	札幌市

■ 被災者支援基金

●助成実施：2017年7月 5団体 総額200万円助成

助成先	助成金の使途	所在地
一社)北海道ブックシェアリング	避難解除区域内の読書環境に関する情報提供	江別市
N)福島の子どもたちを守る会・北海道	保養事業参加者への宿泊費等	札幌市
カタルワ (311 から学ぶ会)	旭川地域の現状等の冊子作成	東川町
N)みみをすますプロジェクト	一時保養受入事業	札幌市
北の里浜 花のかけはしネットワーク	被災地での海浜植物苗植栽	札幌市

■ 2016年台風10号等による災害救援活動支援基金

●助成実施：2016年12月 2団体 総額20万7,501円助成

助成先	助成金の使途	所在地
N) どんころ野外学校	ボランティアセンター運営等	南富良野町
一社) Wellbe Design	写真復元事業	札幌市

2016年度 決算報告及び監査報告

特定非営利活動に係る事業活動計算書

2016年10月1日から2017年9月30日まで

特定非営利活動法人 北海道 NPO ファンド

単位:円

科目	決算
I 経常収益	
受取寄付金	217,362
事業収益	0
受取助成金	300,000
雑収益	50
経常収益計	517,412
II 経常費用	
1.事業費	
(1)人件費	
人件費計	0
(2)その他経費	
支払助成金	3,197,501
謝金	50,000
旅費交通費	1,280
通信費	31,741
業務委託費	216,000
支払手数料	1,080
その他経費計	3,497,602
事業費合計	3,497,602
2.管理費	
(1)人件費	
人件費計	0
(2)その他経費	
会議費	1,660
通信費	26,374
支払手数料	19,493
業務委託費	240,000
その他経費計	287,527
管理費計	287,527
経常費用計	3,785,129
当期正味財産増減額	△ 3,267,717
前期繰越正味財産額	11,238,259
次期繰越正味財産額	7,970,542

その他の事業に係る活動計算書該当なし

特定非営利活動に係る事業会計貸借対照表

単位:円

特定非営利活動法人北海道 NPO ファンド

2017年9月30日現在

資産の部			負債及び正味財産の部		
I 資産の部			II 負債の部		
流動資産			流動負債		
現金・預金	2,975,647		預り金	5,105	
流動資産合計		2,975,647	流動負債合計		5,105
固定資産			固定負債		
出資金	5,000,000		固定負債合計		0
			負債合計		5,105
			III 正味財産の部		
			前期繰越正味財産	11,238,259	
			当期正味財産増減額	△ 3,267,717	
固定資産合計		5,000,000	正味財産合計		7,970,542
資産合計		7,975,647	負債及び正味財産合計		7,975,647

その他の事業に係る貸借対照表該当なし

財務諸表の注記

1. 重要な会計方針

財務諸表の作成は、NPO 法人会計基準(2010年7月20日 2011年11月20日改正 NPO 法人会計基準協議会)によっています。

2. 事業費の内訳

事業別損益の状況は以下の通りです。

科目	<本部>	<越智基金>	<北のNPO基金>	<被災者支援基金>	<台風救援支援基金>	<合計>
【経常収益】						
受取寄付金		8,727	10,000	20,000	178,635	217,362
事業収益						0
受取助成金	300,000					300,000
雑収益		8	7	35		50
経常収益計	300,000	8,735	10,007	20,035	178,635	517,412
【経常費用】						
1.事業費						
(1)人件費						
人件費計	0	0	0	0	0	0
(2)その他経費						
支払助成金		990,000		2,000,000	207,501	3,197,501
謝金	50,000					50,000
旅費交通費	1,280					1,280
通信費	31,741					31,741
業務委託費	216,000					216,000
支払手数料	1,080					1,080
その他経費計	300,101	990,000	0	2,000,000	207,501	3,497,602
事業費合計	300,101	990,000	0	2,000,000	207,501	3,497,602
2.管理費						
(1)人件費						
人件費計	0	0	0	0	0	0
(2)その他経費						
会議費	1,660					1,660
通信費	26,374					26,374
支払手数料			19,493			19,493
業務委託費	240,000					240,000
その他経費計	268,034	0	19,493	0	0	287,527
管理費計	268,034	0	19,493	0	0	287,527
経常費用計	568,135	990,000	19,493	2,000,000	207,501	3,785,129
経理区分振替額	218,074	△ 130,315	0	△ 87,759	0	0
当期正味財産増減額	△ 50,061	△ 1,111,580	△ 9,486	△ 2,067,724	△ 28,866	△ 3,267,717

3. 用途等が制約された寄付等の内訳

用途等が制約された寄付等の内訳は以下の通りです。当法人の正味財産は 7,970,542 円ですが、そのうち用途が特定されている正味財産は下記の越智基金、被災者支援基金、北の NPO 基金、台風救済支援基金、損保ジャパン助成金で使用される財産です。したがって、用途等が制約されていない正味財産は、246,106 円です。

内容	前期繰越額	当期受入額	当期減少額	次期繰越額
越智基金	6,515,769	8,735	1,120,315	5,404,189
被災者支援基金	4,387,971	20,035	2,087,759	2,320,247
北のNPO基金	0	10,007	10,007	0
台風救援支援基金	28,866	178,635	207,501	0
損保ジャパン助成金	0	300,000	300,000	0
合計	10,932,606	517,412	3,725,582	7,724,436

4. 固定資産の増減内訳

内容	前期繰越額	当期増加額	当期減少額	次期繰越額
出資金	5,000,000	0	0	5,000,000
合計	5,000,000	0	0	5,000,000

特定非営利活動に係る事業会計財産目録

単位:円

特定非営利活動法人北海道 NPO ファンド

2017年9月30日現在

科目・摘要		金額		
I 資産の部				
1 流動資産				
現金		23,113		
小口現金		0		
普通預金	北海道労働金庫 本店	293,694		
	北海道労働金庫 本店	15,879		
	北洋銀行 北七条支店	155,215		
	北洋銀行 北七条支店	2,394,229		
郵便振替	ゆうちょ銀行	93,517		
	流動資産合計		2,975,647	
2 固定資産				
出資金	NPOバンク事業組合	5,000,000		
	固定資産合計		5,000,000	
	資産合計			7,975,647
II 負債の部				
1 流動負債				
預り金		5,105		
	流動負債合計		5,105	
2 固定負債				
	固定負債合計		0	
	負債合計			5,105
	正味財産			7,970,542

その他の事業に係る財産目録該当なし

監査報告

監査を実施した結果、財務諸表は適正に処理されていることを認めます。

(監査日/2017年11月28日、30日)

監事 瀧谷 和隆

監事 小沼 千佳子

2017年度事業活動報告(案) 2017年10月1日～2018年9月30日

1. 「越智基金・市民活動支援基金」、「被災者支援基金」、「いぶり基金」、「瀧谷きく遺贈基金」の4基金からNPOへの助成金配分事業を行いました。

1) 越智基金・市民活動支援基金

一般公募により、道内のNPO法人・市民活動団体への助成を実施しました。

応募総数 28 団体 助成決定団体:9 団体 助成総額:55 万円

2) 被災者支援基金

一般公募により、東日本大震災の被災者を支援するNPO法人・市民活動団体への助成を実施しました。

応募総数:6 団体 助成決定団体:6 団体 助成総額: 2,345,258 円

3) 北海道いぶり東部地震及び台風21号北海道内被災地支援基金(いぶり基金)

北海道いぶり東部地震及び台風21号北海道内被災地における支援活動を支えるために基金を立ち上げ、下記の要領で被災地の支援、被災者・避難者を支援する活動支援活動等を行うNPOへの活動支援金の助成を行うことといたしました。

助成決定団体:5 団体 助成総額:25 万円(支払いは10月)

4) 瀧谷きく基金

瀧谷きく氏(遺言執行人瀧谷和隆氏)の意向により、道内で活動をするNPO法人で、女性が活躍している・できる活動、環境教育や職業訓練等を通じて人材育成に従事している団体への助成を行いました。

助成先 NPO法人北海道エコビレッジ推進プロジェクト

事業名 余市の懐かしい未来プロジェクト

事業期間 2018年4月～2019年3月

助成金額 90 万円

2. 個人や団体等からの基金の原資を増やす下記の活動を行いました。

各基金の受取寄付額は以下の通りです。

基金名	金額 [円]	備考
越智基金	0	寄付受付を終了し、市民活動支援基金に移行します
北のNPO基金 【市民活動支援基金】	96,892	
被災者支援基金	25,000	2018年で寄付受付を終了しました
子ども基金	0	2018年に造成
瀧谷きく基金	1,000,000	初の冠基金
西日本支援基金	210,000	
いぶり基金	1,097,260	(参考:2018年12月まで) 総額約380万円の寄付。また、バイナンス社より特別 枠として500万円の寄付をいただきました。
合計	2,429,152	

3. 北のNPO基金の活動

北のNPO基金では、菅原浩信氏を委員長とする選定委員会を設けました。

- 1) 瀧谷きく氏による遺贈基金を造成、北のNPO基金として初めての助成を実施しました。
- 2) 2018年6月に子ども基金を造成。子ども分野の活動をする団体への一般助成を行うこととしました。
- 3) 翌年度に向けて市民社会創造ファンドの助成事業を申請し、事業指定型助成プログラムの開発と評価に関わる事業で採択されました。

4. 認定NPO法人北海道NPOファンドとしての活動

1) 2018年度年賀寄付金助成事業「非営利公益活動の集成的成果を拡大するための社会的インパクト評価促進事業」

非営利公益活動の分野で経営資源に乏しい団体が活躍するためには、直接的な協働だけでなく、住民をも巻き込んだ間接的な協働が必要です。本事業はモデル団体に対して、社会的インパクト評価を実施し「コミュニティにとって望ましい変化」が起きる道筋を示し、NPO等の自発的社会的インパクト評価の実施を促し住民参加につなげることを目指します。4団体をモデル団体として、社会的インパクト評価を実施しています。

2) 認定NPO法人セミナー開催

2018年3月15日、北海道NPOサポートセンターとの共催により、現在認定NPO、特例認定NPO法人格をお持ちの団体関係者、および近い将来認定NPO法人格取得を目指す方を対象に、取得後のことに焦点を当てた話題提供と意見交換を行いました。話題提供・認定NPO法人アルテピアッツアびばい・加藤知美氏、弁護士・今野佑一郎氏。参加者10名。

3) 被災者支援基金成果報告会

2018年6月6日(水)14:00~15:30、市民活動プラザ星園 特別会議室において、前年度に被災者支援基金助成に採択された5団体による成果報告会を実施しました。

(報告者) 一社) 北海道ブックシェアリング

N) 福島子どもたちを守る会・北海道

任意団体 カタルワ (311から学ぶ会)

任意団体 北の里浜 花のかけはしネットワーク

N) みみをすますプロジェクト

4) 全国コミュニティ財団協会加盟(正会員)

2018年6月に同協会に加盟し、地域に根差した財団・NPO法人の在り方・先進事例や遺贈・寄付や休眠預金活用法などについて学びました。

5) 相談対応弁護士との覚書締結をしました

北のNPO基金への相談対応として、弁護士(今野佑一郎弁護士、小野むつみ弁護士)と覚書を締結しました。当会への遺贈や寄付に関する法律相談に関して、両弁護士にご相談することになりました。

【2017年度 北海道NPOファンド 助成事業】

※ N)は、特定非営利活動法人
一社)は、一般社団法人

■ 越智基金・市民活動支援基金

●助成実施：2018年9月 9団体 総額55万円助成

支給対象者	支給金額	助成対象の事業等
N) チャイルドラインほっかいどう	70,000円	越智基金・市民活動支援基金 カード発送費
青少年カウンセリンググループ	60,000円	越智基金・市民活動支援基金 ボランティア交通費
N) エスニコ	60,000円	越智基金・市民活動支援基金 プリンター購入費
N) みんなのポラリス	60,000円	越智基金・市民活動支援基金 講演会等開催費
N) フリースクール札幌自由が丘学園	60,000円	越智基金・市民活動支援基金 調理、体育活動会場費
N) 子どもの未来・にじ色プレイス	60,000円	越智基金・市民活動支援基金 教材費、スタッフ交通費等
N) ジェルメ・まるしえ	60,000円	越智基金・市民活動支援基金 プリンター等購入費
N) 「飛んでけ!車いす」の会	60,000円	越智基金・市民活動支援基金 DVD、記念誌発行費
N) たすけ愛ふくろう清田	60,000円	越智基金・市民活動支援基金 広報、チラシ作製費

■ 被災者支援基金

●助成実施：2018年7月 6団体 総額2,345,258円助成

支給対象者	支給金額	助成対象の事業等
N) みみをすますプロジェクト	390,000円	被災者支援基金助成(東日本大震災関係) 一時保養受入事業
一社) 北海道ブックシェアリング	390,000円	被災者支援基金助成(東日本大震災関係) 避難解除区域内の読書環境等に関する情報提供事業
N) 北海道エコビレッジ推進プロジェクト	390,000円	被災者支援基金助成(東日本大震災関係) 保養合宿プログラム事業
N) 福島の子どもたちを守る会・北海道	390,000円	被災者支援基金助成(東日本大震災関係) 保養受入交通費等
北の里浜 花のかけはしネットワーク	390,000円	被災者支援基金助成(東日本大震災関係) 被災地の海浜植物苗植栽事業

3. 11SAPPORO SYMPO 実行委員会	395,258 円	被災者支援基金助成（東日本大震災関係） 3. 11SAPPORO SYMPO・CINEMA 開催事業
--------------------------	-----------	---

■瀧谷きく基金

●助成実施：2018年3月 1団体 総額90万円助成

支給対象者	支給金額	助成対象の事業等
N) 北海道エコビレッジ推進プロジェクト	900,000 円	瀧谷きく基金助成 余市の懐かしい未来プロジェクト事業（女性、環境指定）

(参考)

■いぶり基金（第1回2018年10月支払）

支給対象者	支給金額	助成対象の事業等
N) いぶり自然学校	50,000 円	いぶり基金第1回 被災者支援事業（片付け等）
N) ホップ障がい者地域生活支援センター	50,000 円	同上 被災者支援事業（移送支援等）
N) ezorock	50,000 円	同上 被災者支援事業（片付け等）
災害救援ネットワーク北海道	50,000 円	同上 被災者支援事業（炊き出し）
一社) Wellbe Design	50,000 円	同上 被災者支援事業(ボランティアセンター支援等)

2017年度 決算報告（案）及び監査報告

特定非営利活動に係る事業活動計算書(案)

2017年10月1日から2018年9月30日まで

特定非営利活動法人 北海道 NPO ファンド

単位:円

科目	決算
I 経常収益	
受取寄付金	2,429,152
事業収益	0
受取助成金	200,580
雑収益	20,025
経常収益計	2,649,757
II 経常費用	
1.事業費	
(1)人件費	
人件費計	0
(2)その他経費	
支払助成金	3,795,258
謝金	0
旅費交通費	17,580
通信費	0
業務委託費	183,000
支払手数料	39,805
その他経費計	4,035,643
事業費合計	4,035,643
2.管理費	
(1)人件費	
人件費計	0
(2)その他経費	
会議費	1,800
通信費	30,844
支払手数料	432
諸会費	50,000
業務委託費	240,000
その他経費計	323,076
管理費計	323,076
経常費用計	4,358,719
当期正味財産増減額	△ 1,708,962
前期繰越正味財産額	7,970,542
次期繰越正味財産額	6,261,580

その他の事業に係る活動計算書該当なし

特定非営利活動に係る事業会計貸借対照表(案)

単位:円

特定非営利活動法人北海道 NPO ファンド

2018年9月30日現在

資産の部			負債及び正味財産の部		
I 資産の部			II 負債の部		
流動資産			流動負債		
現金・預金	910,620		未払金	308,520	
未収金	929,260		預り金	0	
前払費用	29,640		前受金	299,420	
流動資産合計		1,869,520	流動負債合計		607,940
固定資産			固定負債		
出資金	5,000,000		固定負債合計		0
			負債合計		607,940
			III 正味財産の部		
			前期繰越正味財産	7,970,542	
			当期正味財産増減額	△ 1,708,962	
固定資産合計		5,000,000	正味財産合計		6,261,580
資産合計		6,869,520	負債及び正味財産合計		6,869,520

その他の事業に係る貸借対照表該当なし

財務諸表の注記

1. 重要な会計方針

財務諸表の作成は、NPO 法人会計基準(2010 年 7 月 20 日 2017 年 12 月 12 日最終改正 NPO 法人会計基準協議会)によっています。

2. 事業費の内訳

事業別損益の状況は以下の通りです。

科目	〈本部〉	〈越智基金〉	〈被災者支援基金〉	〈北のNPO基金〉			〈いぶり基金〉	〈西日本支援基金〉	〈年賀寄附金助成金〉	〈合計〉
				〈市民活動支援基金〉	〈こども基金〉	〈瀧谷キク基金〉				
【経常収益】										
受取寄付金			25,000	96,892		1,000,000	1,097,260	210,000		2,429,152
事業収益										0
受取助成金									200,580	200,580
雑収益	20025									20,025
経常収益計	20,025	0	25,000	96,892	0	1,000,000	1,097,260	210,000	200,580	2,649,757
【経常費用】										
1.事業費										
(1)人件費										
人件費計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2)その他経費										
支払助成金		550,000	2,345,258			900,000				3,795,258
謝金										0
旅費交通費								17,580		17,580
通信費										0
業務委託費									183,000	183,000
支払手数料				39,805						39,805
その他経費計	0	550,000	2,345,258	39,805	0	900,000	0	0	200,580	4,035,643
事業費合計	0	550,000	2,345,258	39,805	0	900,000	0	0	200,580	4,035,643
2.管理費										
(1)人件費										
人件費計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2)その他経費										
会議費	1,800									1,800
通信費	30,844									30,844
支払手数料	432									432
諸会費	50,000									50,000
業務委託費	240,000									240,000
その他経費計	323,076	0	0	0	0	0	0	0	0	323,076
管理費計	323,076	0	0	0	0	0	0	0	0	323,076
経常費用計	323,076	550,000	2,345,258	39,805	0	900,000	0	0	200,580	4,358,719
経理区分振替額	213,862	△ 108,084	11	△ 5,789	0	△ 100,000	0	0	0	0
当期正味財産増減額	△ 89,189	△ 658,084	△ 2,320,247	51,298	0	0	1,097,260	210,000	0	△ 1,708,962

3. 用途等が制約された寄付等の内訳

用途等が制約された寄付等の内訳は以下の通りです。当法人の正味財産は 6,261,580 円ですが、そのうち用途が特定されている正味財産は下記の越智基金、被災者支援基金、北の NPO 基金、台風救済支援基金で使用される財産です。したがって、用途等が制約されていない正味財産は、156,917 円です。

内容	前期繰越額	当期受入額	当期減少額	次期繰越額
越智基金	5,404,189	0	658,084	4,746,105
被災者支援基金	2,320,247	25,000	2,345,247	0
北のNPO基金	0	1,096,892	1,045,594	51,298
いぶり基金	0	1,097,260	0	1,097,260
西日本基金	0	210,000	0	210,000
年賀寄附金	0	200,580	200,580	0
合計	7,724,436	2,629,732	4,249,505	6,104,663

4. 固定資産の増減内訳

固定資産の内訳は以下の通りです。

内容	前期繰越額	当期増加額	当期減少額	次期繰越額
出資金	5,000,000	0	0	5,000,000
合計	5,000,000	0	0	5,000,000

特定非営利活動に係る事業会計財産目録(案)

単位:円

特定非営利活動法人北海道 NPO ファンド

2018年9月30日現在

科目・摘要		金額		
I 資産の部				
1 流動資産				
現 金		42,664		
小 口 現 金		0		
普 通 預 金	北海道労働金庫 本店	222,488		
	北海道労働金庫 本店	69,870		
	北洋銀行 北七条支店	157,081		
	北洋銀行 北七条支店	0		
郵 便 振 替	ゆうちょ銀行	418,517		
未 収 金	いぶり基金寄附金	929,260		
前 払 費 用	助成事業経費	29,640		
	流動資産合計		1,869,520	
2 固定資産				
出 資 金	NPOバンク事業組合	5,000,000		
	固定資産合計		5,000,000	
	資産合計			6,869,520
II 負債の部				
1 流動負債				
未 払 金	助成事業経費	308,520		
預 り 金		0		
前 受 金		299,420		
	流動負債合計		607,940	
2 固定負債				
	固定負債合計		0	
	負債合計			607,940
	正味財産			6,261,580

その他の事業に係る財産目録該当なし

監査報告

監査を実施した結果、財務諸表は適正に処理されていることを認めます。

(監査日/2018年12月8日)

監事 瀧谷 和隆

監事 小沼 千佳子

1.「越智基金・市民活動支援基金」、「いぶり基金」「まちのプロジェクト基金」「コープ 2018 年北海道地震ボランティア応援基金」「米山友愛 RC・風越カップ-北海道応援基金」「平成 30 年 7 月豪雨災害支援基金」の 6 基金から NPO への助成金配分事業を行いました。

1)越智基金・市民活動支援基金

一般公募により、道内の NPO 法人・市民活動団体への助成を実施しました。

応募総数 12 団体 助成決定団体:5 団体 助成総額:50 万円

2) 北海道いぶり東部地震及び台風 21 号北海道内被災地支援基金(いぶり基金)

北海道いぶり東部地震及び台風 21 号北海道内被災地における支援活動を支えるために基金を立ち上げ、下記の要領で被災地の支援、被災者・避難者を支援する活動支援活動等を行う NPO への活動支援金の助成を行うことといたしました。

(一般助成枠)

助成決定団体:14 団体 助成総額:1,800,000 円

(特別助成枠)

助成決定団体 2 団体 助成総額 490,000 円

3)まちのプロジェクト基金

組織診断+クラウドファンディングを特徴にした、組織力向上を意図した新しい助成プログラムです。

助成決定団体 2 団体 助成総額 4,283,711 円

4)コープ 2018 年北海道地震ボランティア応援基金

北海道生協連さまより、胆振東部地震被災地における NPO・ボランティア団体による支援活動に対する助成を目的に造成された冠基金です。助成は、3 年間 900 万円の予定です。

助成決定 13 団体 助成総額 491 万 8 千円

5) 米山友愛 RC・風越カップ-北海道応援基金

東京米山友愛ロータリークラブさまにより、胆振東部地震被災地において子ども・スポーツをキーワードに支援活動する団体のために造成された冠基金です。

助成決定 2 団体 助成総額 18 万円

6) 平成 30 年 7 月豪雨災害支援基金

西日本に大きな被害をもたらした豪雨災害に対する北海道内団体の支援活動を対象にした基金です。

助成決定 1 団体 10 万円

第 2 回公募には申し込みがなく、基金残額 11 万円は、理事会協議により岡山の「もたらろう基金」に寄付しました。

2. 個人や団体等からの基金の原資を増やす下記の活動を行いました。

1) 各基金の寄付額は以下の通りです。

基金名	金額 [円]	備考
越智基金	100000	寄付受付を終了し、市民活動支援基金に移行します。※本年は越智氏の親族の方より寄付申し出がありお受けしました。
北のNPO基金 【市民活動支援基金】	4500	
コープ 2018 年 北海道地震ボランティア応援基金	900 万円	北海道生協連様により、胆振東部地震被災地の活動を支援するために造成された冠基金です。助成は 3 年間の予定です。
いぶり基金	6354109 円	胆振東部地震被災地における NPO 等支援活動のために造成されました。ヤフーネット基金登録中。
いぶり基金特別枠	450 万円	バイナンス様の寄付により胆振東部地震被災地の中長期的支援のために造成されました。
匿名希望者さまよりのいぶり東部地震被災地支援のための基金	500 万円	匿名様より、胆振東部地震被災地で活動する団体を指定した冠基金です。
米山友愛 RC・風越カップ-北海道応援基金	18 万円	東京米山友愛ロータリークラブさまにより、胆振東部地震被災地における、子どもを対象とした活動に助成する目的で造成された冠基金です。
まちのプロジェクト基金	4283711 円	2 団体合計。
東日本被災者支援基金	0	運営終了
子ども基金	0	18 年に造成。
瀧谷さく基金	0	運営終了
西日本支援基金	0	運営終了
ハンドくんファンド	0	北の NPO 基金の運営自体を支援していただくために造成された基金です。ヤフー

		ネット基金登録中。
合計	29422320 円	

3. 北のNPO基金の活動

運営実態に合わせて、北のNPO基金規約を2018年12月に変更しました。

2019年2月に、「いぶり基金」をヤフーネット基金に登録し、9月末までにおよそ200万円の寄付を集めました。また9月には、北のNPO基金の運営費に充てられる「ハンドくんファンド」を造成し、同じくヤフーネット基金に登録しました。

4. 認定NPO法人北海道NPOファンドとしての活動

1)2018年度、2019年度年賀寄付金助成事業「非営利公益活動の集成的成果を拡大するための社会的インパクト評価促進事業」
非営利公益活動の分野で経営資源に乏しい団体が活躍するためには、直接的な協働だけでなく、住民をも巻き込んだ間接的な協働が必要となる。本事業はモデル団体に対して、社会的インパクト評価を実施し「コミュニティにとって望ましい変化」が起きる道筋を示し、NPO等の自発的社会的インパクト評価の実施を促し住民参加につなげることを目指します。4団体をモデル団体として、社会的インパクト評価を実施し、2019年3月に成果報告会を開催。2019年度も同事業で採択され、継続2団体に新たに3団体を加え、5団体に対して評価を実施しています。

2)SIMI(社会的インパクトマネジメントイニシアチブ)運営メンバー、全国コミュニティ財団協会正会員として活動しました。

2019年10月になりましたがSIMIの連携講座を開催しました。社会的インパクト評価や組織評価は、助成事業との関連で語られることが増えてきました。当会としても、引き続き情報の収集や関連イベントの開催を検討します。全国コミュニティ財団協会の活動については、遺贈関連のフォーラムにWEB参加した以外にはできませんでした。

3)赤い羽根共同募金助成事業を実施しています。

2019年から20年にかけて休眠預金助成が始まることを受け、社会的インパクトに関するセミナーを企画して採択されました。

4)北海道ろうきん社会貢献助成事業を実施しています。

社会的インパクト評価という言葉は、助成事業や金融、そして SDGs との関りにおいて散見されるようになりました。北海道 NPO ファンドとしては、今後も事業評価の普及、啓発、実践を続けます。

5)非営利組織評価センターの評価員養成研修に参加しました

JCNE の評価員養成研修に参加し、実地に組織評価を学ぶ研修に参加しています。この研修に参加するに際しては、北海道 NPO ファンドが JCNE の「ベーシック評価」を受ける必要があり、準備を進めています。

2018 年度事業活動計画

2019 年度事業活動計画(案) 2019 年 10 月 1 日～2020 年 9 月 30 日

1. 「いぶり基金」「いぶり基金特別枠」「コープ 2018 北海道地震ボランティア応援基金」「越智基金・市民活動支援基金」の助成事業を実施します。また、北の NPO 基金の運営体制を、基金ごとの趣旨に沿って運営できるように、選定委員の体制を見直します。選定委員の方々にはいままでよりも基金運営に関わっていただけるようになります。※北の NPO 基金は、市民活動支援基金(一般助成)、プロジェクト基金(事業指定型寄付助成)、冠基金から構成されています。

2. 第 2 期「まちのプロジェクト基金」を実施します。組織診断から資金調達、事業実施までを支援対象とするプログラムを第 1 期に指摘された課題を踏まえて実施します。地方で必要となるといわれている「多機関連携」を意識した支援を行います。

3. 各種の助成申請を試みます。2 年目となる社会的インパクト評価促進事業を実施中の年賀寄附金助成については 3 年目の採択を目指し申請中です。このほかにも、適宜、助成申請を試みます。

4. エリア(地域)基金(当ファンドの北海道内展開)を検討します。

2018 年度は、6 月に開催された当ファンド運営委員会でも検討しましたが具体化には至りませんでした。北海道の市民活動をめぐる資金循環の実現のためには、札幌拠点の当ファンドだけでは十分とは言えないことから、旭川など道内中核市の NPO 支援センターと連携したエリア基金造成の可能性、実施体制などの検討を行います。

5. 基金の普及・啓発活動

北海道 NPO ファンドおよび北の NPO 基金の活動を一般に周知するため、2017 年から加盟した全国コミュニティ財団協会における研修への参加を検討します。

6. 遺贈・寄付の相談窓口業務開始に向けた調査と準備を行います

今後 NPO にたいする遺贈を考える方が増えるという予測のもと、当法人が専門家ネットワークの窓口として遺贈や寄付の相談にあたるべく準備を進めます。全国コミュニティ財団協会や全国レガシーギフト協会を通じた情報収集を続けます。

7. 北海道 NPO サポートセンター、北海道 NPO バンク、NPO 推進北海道会議との連携を積極的に実施しつつ、各種調査対応、メディアへの掲載等の情報発信を通じて、個人や団体等からの基金の原資を増やす活動を行います。

貸借対照表

特定非営利活動法人北海道NPOファンド

2019年 9月30日 現在

		《資産の部》	
【流動資産】			
(現金・預金)			
現金	29,938		
普通預金	22,870,103		
現金・預金計	22,900,041		
(売上債権)			
未収金	120,200		
売上債権計	120,200		
流動資産合計		23,020,241	
【固定資産】			
(投資その他の資産)			
出資金	4,000,000		
投資その他の資産計	4,000,000		
固定資産合計		4,000,000	
資産合計			27,020,241
		《負債の部》	
【流動負債】			
未払金	825,912		
前受金	1,158,311		
仮受金	200		
流動負債合計		1,984,423	
負債合計			1,984,423
		《正味財産の部》	
前期繰越正味財産		6,261,580	
当期正味財産増減額		18,774,238	
正味財産合計			25,035,818
負債及び正味財産合計			27,020,241

財 産 目 録

特定非営利活動法人北海道NPOファンド

2019年 9月30日 現在

《資産の部》

【流動資産】

(現金・預金)

現 金	29,938
普通 預金	22,870,103
北海道労働金庫 本店	(13,600,212)
北洋銀行 北七条支店	(4,033,204)
北海道労働金庫 本店	(4,082,023)
郵便振替 ゆうちょ銀行	(1,154,664)
現金・預金 計	<u>22,900,041</u>

(売上債権)

未 収 金	120,200
クレジット寄附金	(120,200)
売上債権 計	<u>120,200</u>

流動資産合計

23,020,241

【固定資産】

(投資その他の資産)

出 資 金 NPOバンク事業組合	<u>4,000,000</u>
投資その他の資産 計	<u>4,000,000</u>

固定資産合計

4,000,000

資産合計

27,020,241

《負債の部》

【流動負債】

未 払 金 助成事業経費	825,912
前 受 金 前受助成金	1,158,311
仮 受 金	200
流動負債合計	<u>1,984,423</u>

流動負債合計

1,984,423

負債合計

1,984,423

正味財産

25,035,818

活 動 計 算 書

特定非営利活動法人北海道NPOファンド

自 2018年10月 1日 至 2019年 9月30日

【経常収益】			
【受取寄付金】			
受取寄付金		30,156,789	
【受取助成金等】			
受取助成金		2,056,826	
【事業収益】			
基金管理運営収益	1,745,000		
研修事業収益	136,000	1,881,000	
【その他収益】			
受取利息	118		
雑収益	5,555	5,673	
経常収益計			34,100,288
【経常費用】			
【事業費】			
(人件費)			
人件費計	0		
(その他経費)			
業務委託費	1,247,912		
諸謝金	650,000		
印刷製本費	105,246		
広報費	162,500		
会議費	41,225		
会場費	212,976		
旅費交通費	344,632		
通信運搬費	46,831		
消耗品費	356		
租税公課	800		
支払手数料	153,705		
支払助成金	12,021,711		
支払寄付金	110,000		
その他経費計	15,097,894		
事業費計		15,097,894	
【管理費】			
(人件費)			
人件費計	0		
(その他経費)			
旅費交通費	5,260		
通信運搬費	51,276		
賃借料	120,000		
諸会費	50,000		
支払手数料	1,620		
その他経費計	228,156		
管理費計		228,156	
経常費用計			15,326,050
当期経常増減額			18,774,238
【経常外収益】			
経常外収益計			0
【経常外費用】			
経常外費用計			0
税引前当期正味財産増減額			18,774,238
当期正味財産増減額			18,774,238
前期繰越正味財産額			6,261,580
次期繰越正味財産額			25,035,818

財務諸表の注記

特定非営利活動法人北海道NPOファンド

2019年 9月30日 現在

【重要な会計方針】

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会）によっています。

【事業費の内訳】

事業別損益の状況は以下の通りです。

科目	<本部>	<越智基金>	<西日本基金>	<いぶり基金>	<コープ基金>	<米山友愛基金>	<市民活動支援基金>	<こども基金>	<プロジェクト基金>	<合計>
【経常収益】										
受取寄付金	238,000	100,000		15,854,109	9,000,000	200,000	5,000		4,759,680	30,156,789
事業収益	136,000				1,745,000					1,881,000
受取助成金	2,056,826									2,056,826
雑収益	5,673									5,673
経常収益計	2,436,499	100,000	0	15,854,109	10,745,000	200,000	5,000	0	4,759,680	34,100,288
【経常費用】										
1. 事業費										
(1) 人件費										
人件費計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) その他経費										
業務委託費	1,247,912									1,247,912
諸謝金	530,000				120,000					650,000
印刷製本費	53,491				9,482			42,273		105,246
広報費	94,000				50,000			18,500		162,500
会議費	32,530				7,234			1,461		41,225
会場費	212,976									212,976
旅費交通費	335,604				3,528			5,500		344,632
通信運搬費	41,917				3,466			1,448		46,831
消耗品費	356									356
租税公課	800									800
支払手数料	142,293				10,188	432		792		153,705
支払助成金			100,000	2,540,000	4,918,000	180,000		4,283,711		12,021,711
支払寄付金			110,000							110,000
その他経費計	2,691,879	0	210,000	2,540,000	5,121,898	180,432	0	0	4,353,685	15,097,894
事業費計	2,691,879	0	210,000	2,540,000	5,121,898	180,432	0	0	4,353,685	15,097,894
2. 管理費										
(1) 人件費										
人件費計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) その他経費										
旅費交通費	5,260									5,260
通信運搬費	51,276									51,276
賃借料	120,000									120,000
諸会費	50,000									50,000
支払手数料	1,620									1,620
その他経費計	228,156	0	0	0	0	0	0	0	0	228,156
管理費計	228,156	0	0	0	0	0	0	0	0	228,156
経常費用計	2,920,035	0	210,000	2,540,000	5,121,898	180,432	0	0	4,353,685	15,326,050
経理区分振替額	2,467,165	0	0	△ 500,000	△ 1,541,102	△ 19,568	△ 500	0	△ 405,995	0
当期正味財産増減額	1,983,629	100,000	△ 210,000	12,814,109	4,082,000	0	4,500	0	0	18,774,238

【使途等が制約された寄付等の内訳】

使途等が制約された寄付等の内訳は以下の通りです。当法人の正味財産は25,035,818円ですが、そのうち使途が特定されている正味財産は下記の基金で使用される財産です。したがって、使途等が制約されていない正味財産は、2,191,944円です。

内容	前期繰越額	当期受入額	当期減少額	次期繰越額
越智基金	4,746,105	100,000	0	4,846,105
西日本基金	210,000	0	210,000	0
いぶり基金	1,097,160	15,854,109	3,040,000	13,911,269
コープ基金	0	9,000,000	4,918,000	4,082,000
米山友愛基金	0	180,000	180,000	0
市民活動支援基金	0	4,500	0	4,500
プロジェクト基金	0	4,283,711	4,283,711	0
合計	6,053,265	29,422,320	12,631,711	22,843,874

【固定資産の増減内訳】

固定資産の内訳は以下の通りです。

科目	前期繰越額	当期増加額	当期減少額	次期繰越額
出資金	5,000,000	0	1,000,000	4,000,000
合計	5,000,000	0	1,000,000	4,000,000

